

NY マーケットレポート (2015 年 12 月 11 日)

序盤に発表された米小売上高のコア指数や、生産者物価指数が市場予想を上回る結果となったことを好感して、ドルが上昇する場面もあった。しかし、原油や欧米の株価が大きく下落したことを受けて、投資家のリスク回避の動きが強まり、比較的安全な通貨とされる円を買う動きが優勢となった。ドル円・クロス円は、終盤まで軟調な動きが続いた。また、欧州格付け会社が、南アフリカの格付けを引き下げたことが影響し、南ア・ランドは、ドルや円に対して安値を更新する動きとなった。

2015/12/11 (金)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	121.93	122.24	121.58
EUR/JPY	133.53	133.61	133.01
GBP/JPY	184.73	185.07	184.31
AUD/JPY	88.52	88.63	88.32
EUR/USD	1.0953	1.0958	1.0927

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	122.07	121.31
EUR/JPY	133.78	133.04
GBP/JPY	185.07	183.76
AUD/JPY	88.58	87.52
EUR/USD	1.0979	1.0938

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	19230.48	+183.93
ハンセン指数	21464.05	-240.56
上海総合	3434.58	-20.91
韓国総合指数	1948.62	-3.45
豪ASX200	5975.62	+46.99
インドSENSEX指数	25044.43	-207.89
シンガポールST指数	2834.63	-13.83

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	5952.78	-135.27
仏CAC40	4549.56	-85.50
独DAX	10340.06	-258.87
ST欧州600	355.79	-7.42
西IBEX35指数	9630.70	-148.00
伊FTSE MIB指数	21015.29	-394.34
南ア 全株指数	48067.53	-917.00

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	120.86	121.65	120.59
EUR/JPY	132.82	133.36	132.64
GBP/JPY	183.97	184.54	183.58
AUD/JPY	86.87	87.80	86.80
NZD/JPY	81.17	82.00	81.01
EUR/USD	1.0991	1.1032	1.0937
AUD/USD	0.7190	0.7229	0.7186

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17265.21	-309.54
S&P500	2012.37	-39.86
NASDAQ	4933.46	-111.71
日経225 (CME)	18680	-360
🇨🇦 トロント総合	12789.95	-226.64
🇮🇹 ボルサ指数	42000.63	-447.14
🇧🇷 ボベスバ指数	45262.72	-367.99

12/14 経済指標スケジュール

08:50 【日】4Q日銀短観
09:01 【英】12月ライトムーブ住宅価格指数
13:00 【日】11月首都圏新規マンション発売
13:30 【日】10月鉱工業生産
13:30 【日】10月稼働率指数
13:30 【日】10月第三次産業活動指数
16:00 【スウェーデン】PES失業率
17:30 【香港】3Q生産者物価
17:30 【香港】3Q鉱工業生産
19:00 【欧】10月鉱工業生産
22:00 【ポーランド】10月経常収支
22:00 【ポーランド】10月貿易収支
22:30 【カナダ】11月住宅価格指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1075.70	+3.70
NY 原油	35.62	-1.14
CMEコーン	375.25	-4.00
CBOT 大豆	870.75	-7.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.89%	0.94%
3年債	1.17%	1.26%
5年債	1.57%	1.68%
7年債	1.93%	2.02%
10年債	2.14%	2.23%
30年債	2.89%	2.97%

12/14 主要会議・講演・その他予定

・欧州議会本会議 (～17日)

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

22:00

ドル/円 121.43 ユーロ/円 133.07 ユーロ/ドル 1.0960

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6009.14	-78.91	ダウ 先物ミニ	17305	-181
仏 CAC40	4567.93	-67.13	S&P 500 ミニ	2023.25	-17.75
独 DAX	10413.67	-185.26	NASDAQ 100 ミニ	4594.00	-44.25

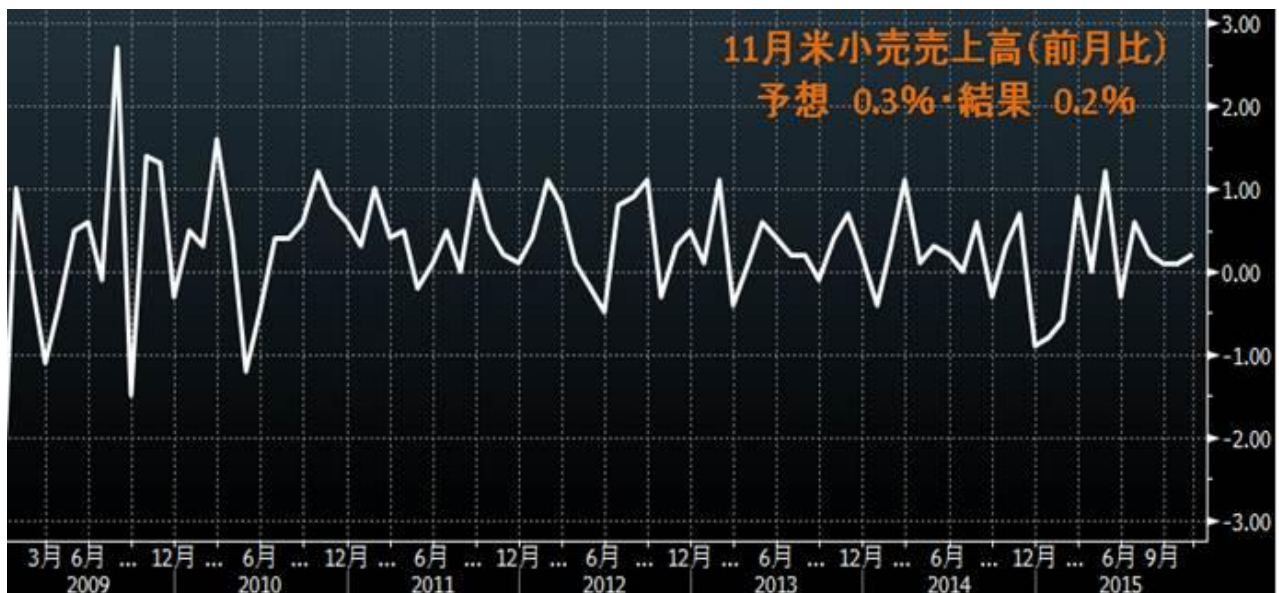
(出所: SBILM)

22:30

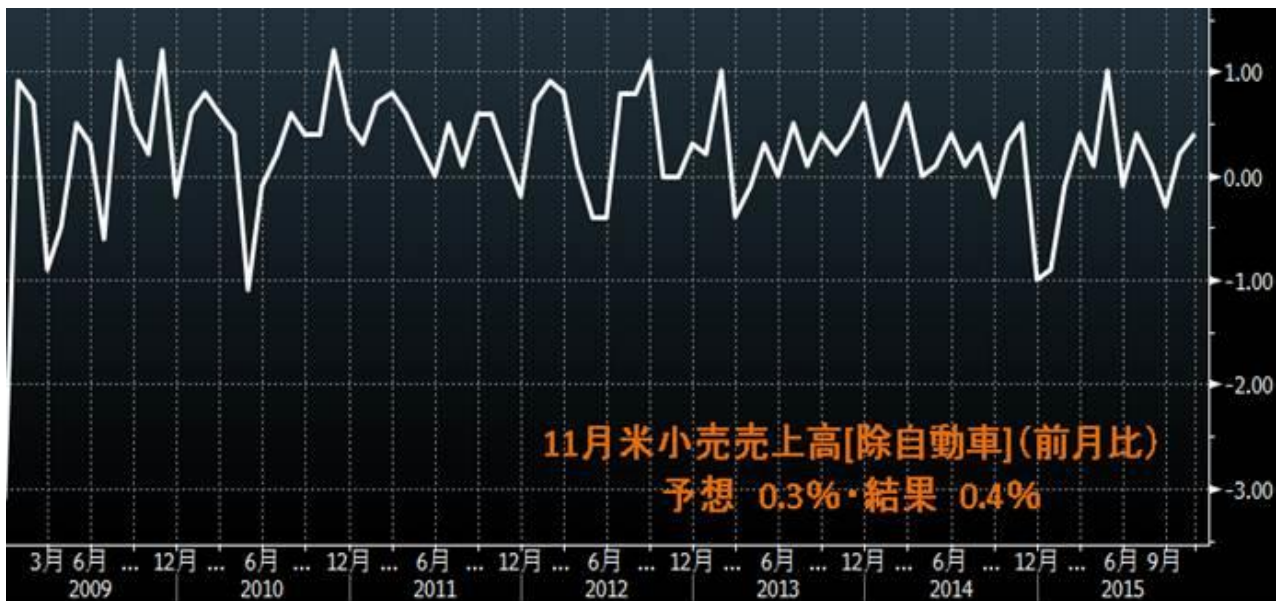
◀ 経済指標の結果 ▶

11 月米小売売上高 (前月比) 0.2% (予想 0.3%・前回 0.1%)

11 月米小売売上高 [除自動車] (前月比) 0.4% (予想 0.3%・前回 0.1%)
前回発表の 0.2% から 0.1% に修正



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《米小売売上高》

	11月	10月	9月	8月	7月	6月
小売売上高	0.2	0.1	0.0	0.0	0.8	0.0
除く自動車	0.4	0.1	-0.5	-0.1	0.6	0.4
自動車・部品	-0.4	-0.3	1.4	0.3	1.5	-1.6
建設資材等	-0.3	0.9	-0.3	-1.1	3.7	-0.2
食品・飲料	0.7	-0.2	-0.1	0.4	0.0	0.1
総合小売店	-0.7	-0.1	0.5	0.4	0.2	0.7
大規模小売店	0.0	0.1	0.4	0.0	-0.2	-0.2
その他小売店	0.7	-0.3	-2.7	0.7	1.3	0.7
(前月比%)						

22 : 30

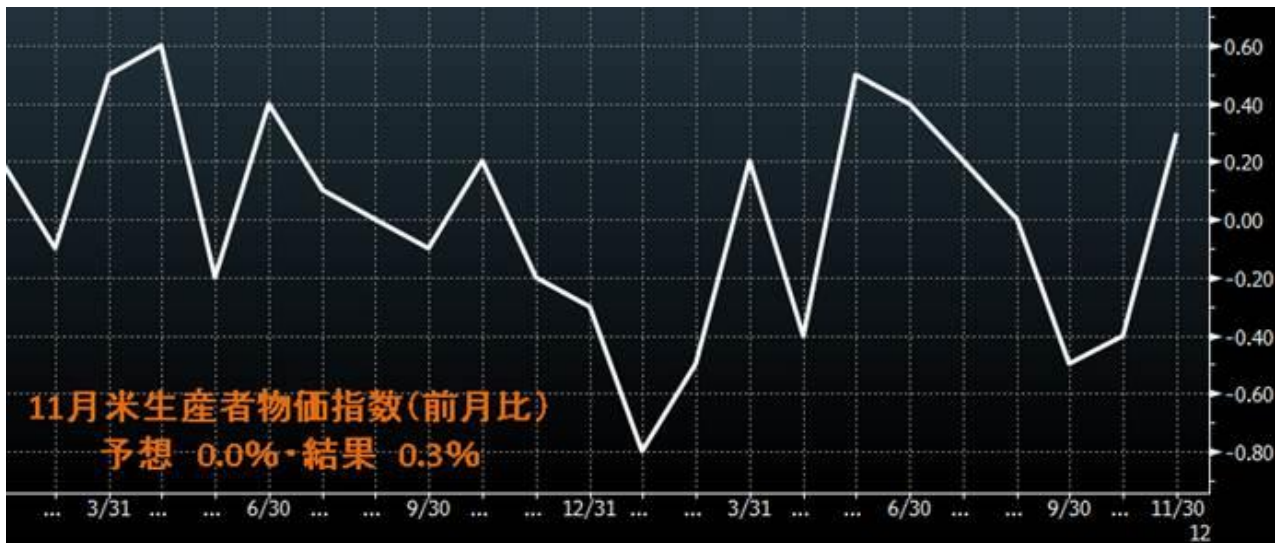
《 経済指標の結果 》

11月米生産者物価指数(前月比) 0.3%(予想 0.0%・前回 -0.4%)

11月米生産者物価指数[コア] 0.3%(予想 0.1%・前回 -0.3%)

11月米生産者物価指数(前年比) -1.1%(予想 -1.4%・前回 -1.6%)

11月米生産者物価指数[コア] 0.5%(予想 0.2%・前回 0.1%)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《生産者物価指数》

	11月	10月	9月	8月	7月	6月
最終需要	0.3	-0.4	-0.5	0.0	0.2	0.4
消費財	-0.1	-0.4	-1.2	-0.6	-0.1	0.7
食料品	0.3	-0.8	-0.8	0.3	-0.1	0.6
エネルギー全体	-0.6	0.0	-5.9	-3.3	0.6	2.4
除く食品・エネルギー	-0.1	-0.3	0.0	-0.2	0.0	0.4
サービス	0.5	-0.3	-0.4	0.4	0.4	0.3

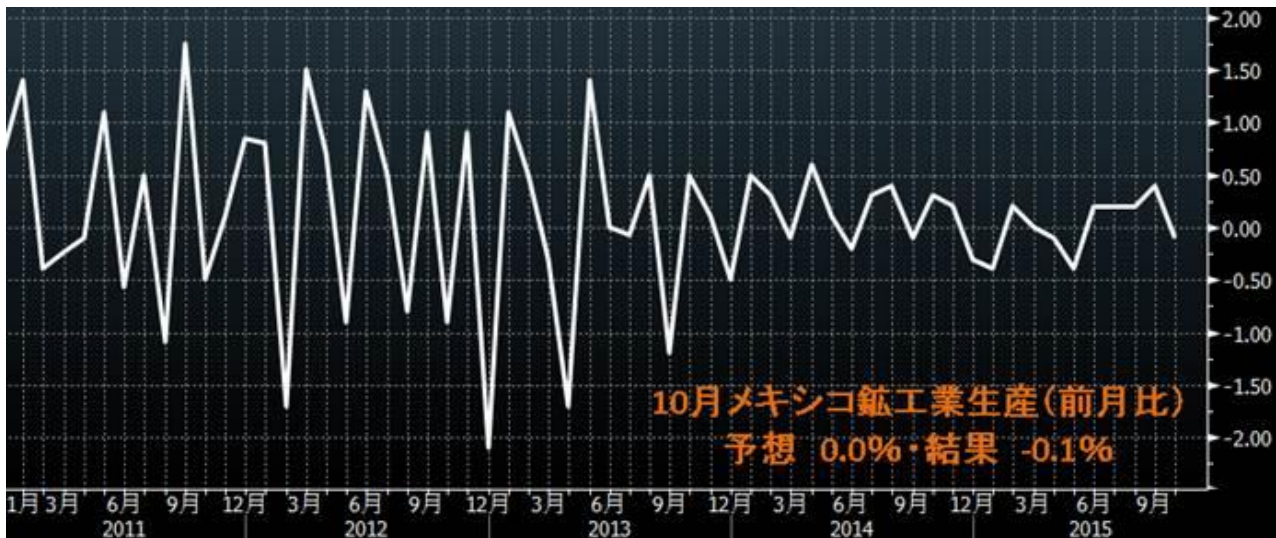
23:00

《経済指標の結果》

10月メキシコ鉱工業生産(前月比) -0.1%(予想 0.0%・前回 1.7%)

10月メキシコ鉱工業生産(前年比) 1.2%(予想 1.8%・前回 3.63%)

前回発表の3.3%から3.6%に修正



(出所：ブルームバーグ)

23 : 33

米主要株価

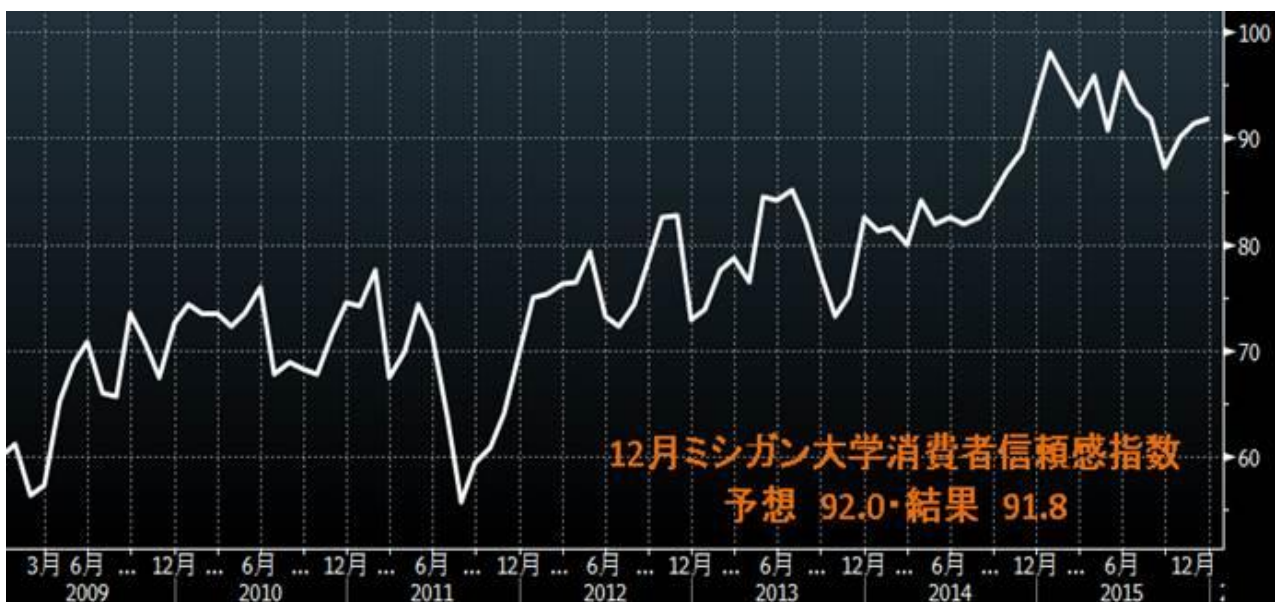
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17375.38	-199.37
ナスダック	4988.11	-57.07

(出所：SBILM)

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

12月ミシガン大学消費者信頼感指数 91.8 (予想 92.0・前回 91.3)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《ミシガン大学消費者信頼感指数》

	12月速報	11月	10月	9月	8月	7月	6月
消費者信頼感	91.8	91.3	90.0	87.2	91.9	93.1	96.1
景気現況指数	107.0	104.3	102.3	101.2	105.1	107.2	108.9
消費者期待指数	82.0	82.9	82.1	78.2	83.4	84.1	87.8
1年インフレ	2.6	2.7	2.7	2.8	2.8	2.8	2.7
5年インフレ	2.6	2.6	2.5	2.7	2.7	2.8	2.6

0:00

《経済指標の結果》

10月米企業在庫（前月比） 0.0%（予想 0.1%・前回 0.1%）

前回発表の0.3%から0.1%に修正



（出所：ブルームバーグ）

指標結果データ

《米企業在庫》

	10月	9月	8月	7月	6月	5月	前年同月比
企業在庫	0.0	0.1	0.1	0.0	0.7	0.3	2.0
製造業	-0.1	-0.5	-0.4	-0.3	0.3	0.1	-1.8
小売業	0.1	0.8	0.5	0.7	1.0	0.2	5.0
卸売業	-0.1	0.2	0.3	-0.3	0.7	0.6	3.6

	10月	9月	8月	7月	6月	5月	前年同月比
企業売上	-0.2	0.0	-0.6	0.1	0.3	0.4	-2.7
製造業	-0.5	-0.3	-0.9	-0.2	0.6	-0.2	-4.7
小売業	0.0	-0.1	0.0	0.8	-0.1	1.3	1.1
卸売業	0.0	0.5	-0.9	-0.3	0.4	0.2	-3.7

0 : 30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、原油先物が一時 1 バレル＝35 ドル台まで下落して約 6 年 10 ヶ月ぶりの安値となり、原油安による世界経済への悪影響が意識されて売りが優勢となった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で 286 ドル安まで下げる動きとなっている。

《 経済指標のポイント 》

(1) 11 月の米小売売上高は、前月比+0.2%の 4481 億 1700 万ドルとなり、市場予想の+0.3%を下回った。年末商戦が始まり、電子・家電や総合小売りなどが伸びたものの、主力の自動車・同部品のマイナスとなったことが圧迫要因となった。前年同月比では+1.4%となった。

①変動が大きい自動車・同部品を除く売上高は+0.4%となり、市場予想の+0.3%を上回った。前年同月比では+0.7%となった。

②品目・業種別では、電子・家電が+0.6%、食品・飲料は+0.7%、衣料が+0.8%、総合小売りは+0.7%、一方自動車・同部品は-0.4%となった。

(2) 11 月の米生産者物価指数は、前月比+0.3%と 4 ヶ月ぶりにプラスとなり、今年 6 月以来 5 ヶ月ぶりの大きな伸び率となった。前年同月比では-1.1%。販売手数料などのサービス需要がプラスとなり卸売物価全体を押し上げる結果となった。ただ、ガソリンなどの値下がりモノの需要は小幅ながら下落が続いた。

①変動の激しい食品とエネルギーを除いたベースの総合指数は、前月比+0.3%、前年同月比では+0.5%。食品とエネルギー、貿易サービスを除いたベースでは、前月比+0.1%、前年同月比は+0.3%。モノは前月と比べ-0.1%、前年同月比では-4.3%。

②品目別では、エネルギーが前月比-0.6%、食品は+0.3%、サービスは+0.5%、サービスのうち貿易が+1.2%、輸送・倉庫が+0.3%。

(3) 12 月の米シガン大学消費者信頼感指数の速報値は、市場予想を下回る 91.8 となり、11 月の確報値から 0.5 ポイント上昇し、4 ヶ月ぶりの高水準となった。現状指数は 107.0 と 11 月確報値から 2.7 ポイント上昇。期待指数は、82.0 と 11 月確報値から 0.9 ポイント低下した。また、1 年後のインフレ期待は 2.6%で 11 月確報値から 0.1 ポイント低下した。

(4) 10 月の米企業在庫は、前月比横ばいの 1 兆 8144 億 9300 万ドルとなり、市場予想を下回る結果となった。前年同月比では+2.0%。業種別は、小売業が前月比+0.1%となり、自動車・同部品を除く小売業は+0.4%。卸売業と製造業はいずれも-0.1%だった。小売業では、建材・園芸が+1.1%、食品・飲料と総合小売りはいずれも+0.3%。百貨店が+0.1%、自動車・同部品は-0.4%となり、昨年 11 月以来の大きな減少率、家具・家電は-0.7%。

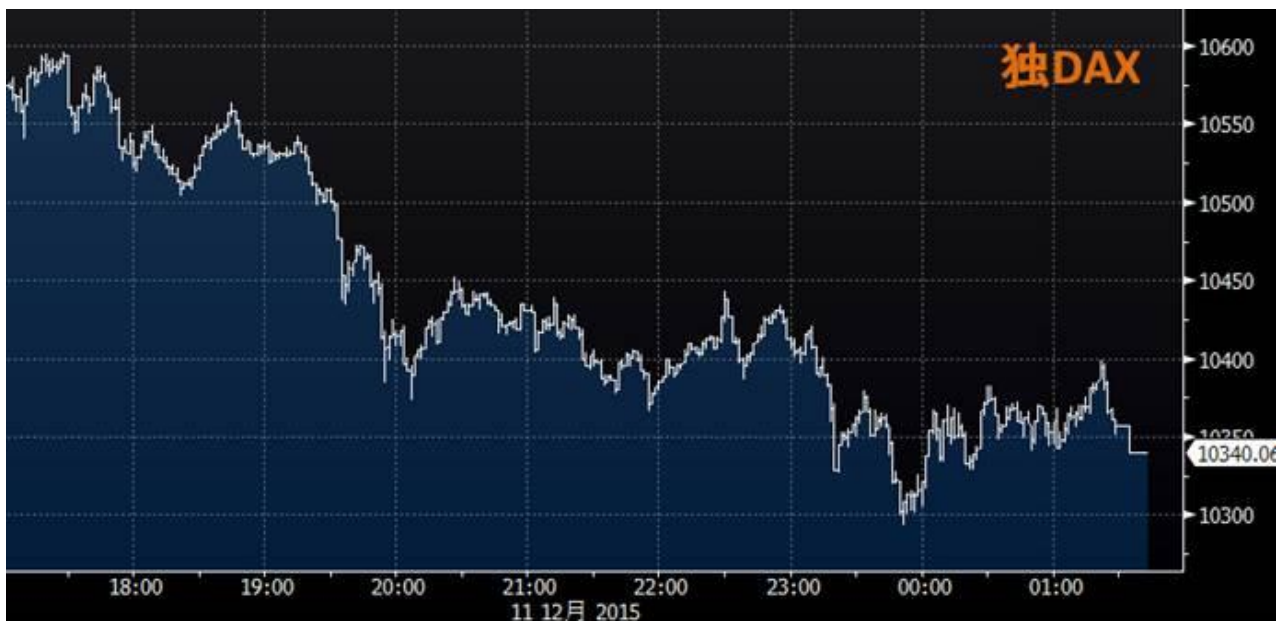
(5) 10 月の企業売上高は、前月比-0.2%の 1 兆 3177 億 1300 万ドル。前年同月比では-2.7%となった。業種別では、製造業が前月比-0.5%、小売業と卸売業はいずれも横ばいだった。在庫に対する売上高の比率は前月から 0.01 ポイント上昇の 1.38 となり、2009 年 6 月以来の高水準だった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	5952.78	-135.27
仏 CAC40	4549.56	-85.50
独 DAX	10340.06	-258.87
ストック欧州 600 指数	355.79	-7.42
ユーロファースト 300 指数	1397.49	-30.59
スペイン IBEX35 指数	9630.70	-148.00
イタリア FTSE MIB 指数	21015.29	-394.34
南ア アフリカ全株指数	48067.53	-917.00

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、原油価格の下落や中国の人民元安による世界経済への悪影響に対する懸念を背景に、主要株価は軟調な動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 17298.52 (-276.23) 、S&P500 2021.84 (-30.39) ナスダック 4951.17 (-94.00)

《ポイント》

①オランダ経済政策分析局は、2016年のGDP伸び率は2.1%となり、今年の2.0%前後から加速するとの見通しを明らかにした。消費は上向き、失業率も低下傾向にある。一方、成長率予想は9月時点の2.4%からは下方修正となった。政策分析局は、GDP予想を変えた理由について、直接的には示さなかった。ただ、同国北部に位置するフローニンゲン・ガス田で計画されている減産が、成長率を0.2%押し下げる、との見方を示した。

②ロシア中銀は、主要政策金利を 11.0%に据え置くと発表。景気は後退しているがインフレ率が 15%近い水準で推移しているため、物価上昇を抑え込むのが狙い。ロシア中銀は、声明で 2016 年末の消費者物価の上昇率を 6%程度とし、2017 年には目標の 4%に下がると予測。ウクライナ情勢をめぐる欧米の経済制裁が物価高の要因になっている。一方で、シリア空爆のロシア軍機撃墜を受けたトルコに対する 2016 年 1 月からの禁輸措置は「大きな影響はない」と指摘した。経済成長率は、2016 年が-0.5~1.0%とする一方、2017 年が 0.0~1.0%のプラス成長に回復すると分析。

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、原油価格や米国株の大幅下落で投資家のリスク回避志向が強まり、安全資産とされる米国債を逃避的に買う動きが先行した。原油安の影響でインフレが抑制されるとの見方も相場を支えた。

午前の利回りは、30 年債が 2.91%（前日 2.97%）、10 年債が 2.17%（2.23%）、7 年債が 1.95%（2.02%）、5 年債が 1.60%（1.68%）、3 年債が 1.20%（1.26%）、2 年債が 0.91%（0.95%）。

《 ポイント 》

IEA（国際エネルギー機関）は月報を発表し、「世界の石油市場は少なくとも 2016 年末までは供給過剰の状態が続く」との見方を明らかにした。需要の伸びが鈍化し、OPEC（石油輸出機構）の生産が拡大するなか、石油価格に一段の下押し圧力がかかるとしている。IEA は、西側の制裁が解除されればイランからの供給が増えるため、世界の供給過剰状態は向こう数ヵ月間で一段と悪化すると指摘。一方、世界の在庫積み増しペースは、来年減速すると予想したうえで、石油の貯蔵タンクが足りなくなる可能性は小さいとも指摘した。また、「世界の在庫積み増しペースは来年には、およそ半分の水準にまで鈍化するものの、世界の石油市場は、少なくとも 2016 年末までは、供給過剰の状態が続く」との見通しを示した。

4 : 30

NY 金は、中心限月が前日比 3.70 ドル高の 1 オンス=1075.70 ドルで取引を終了した。

5 : 15

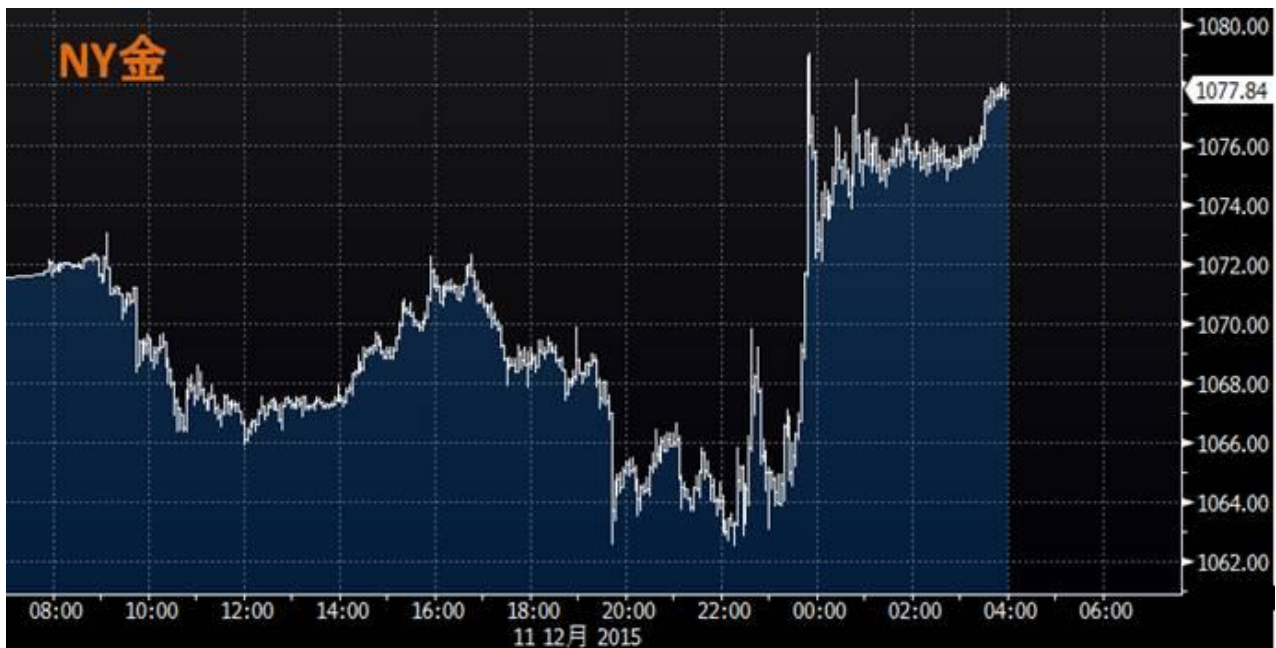
NY 原油は、中心限月が前日比 1.14 ドル安の 1 バレル=35.62 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1075.70	+3.70
NY 原油	35.62	-1.14

（出所：SBILM）

《 NY 金市場 》

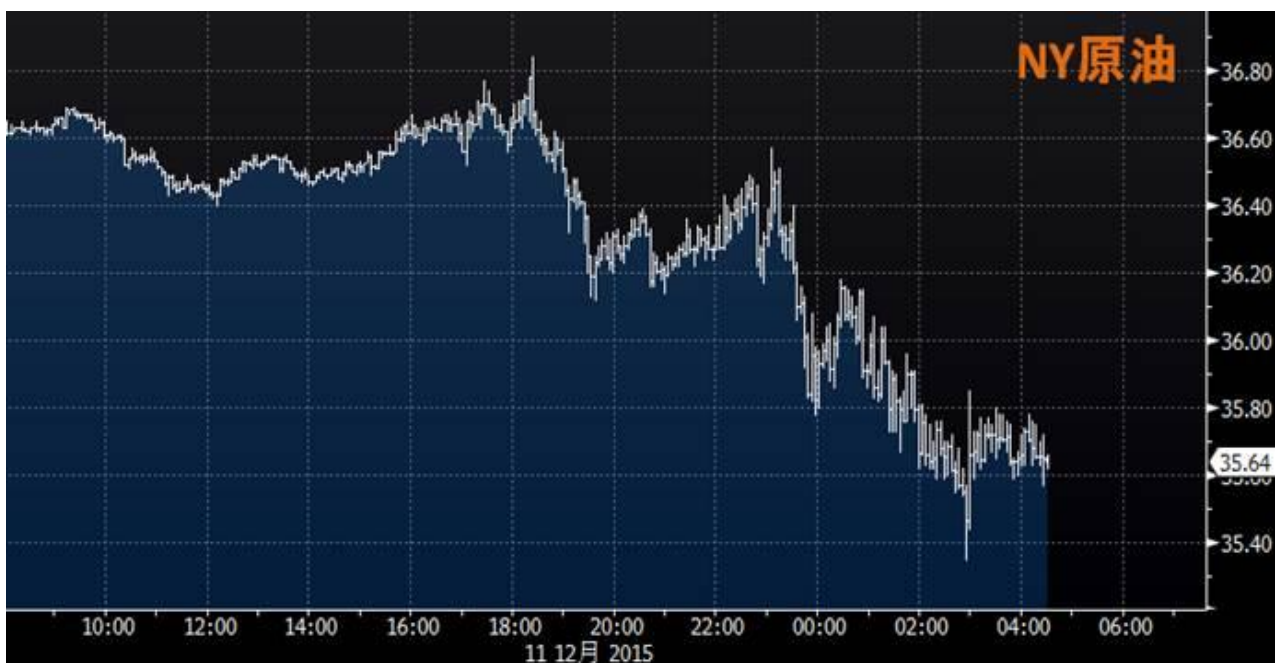
NY 金は、ドルが主要通貨に対して下落したのにつれて、ドルの代替資産とされる金を買う動きが優勢となった。ただ、米 FOMC を来週に控えて利上げに対する警戒感から売りも出ており、上げ幅は限定的となった。



(出所：ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、IEA（国際エネルギー機関）が月報で2016年も供給過剰の状態が続くとの見通しを示したことを手掛かりに原油相場の先安観が強まり、売りが優勢となった。終値ベースでは、2009年2月以来約6年10ヵ月ぶりの安値水準となった。



(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17265.21	-309.54	17574.75	17230.50
S&P500 種	2012.37	-39.86	2047.27	2008.80
ナスダック	4933.46	-111.71	4996.19	4928.67

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、原油価格が一時 1 バレル＝35 ドル台まで下落して約 6 年 10 ヶ月ぶりの安値となり、原油安による世界経済への悪影響が意識されたことを受けて、序盤から軟調な動きが続いた。ダウ平均株価は、一時前日比で 344. 25 ドル安まで下げる動きとなった。



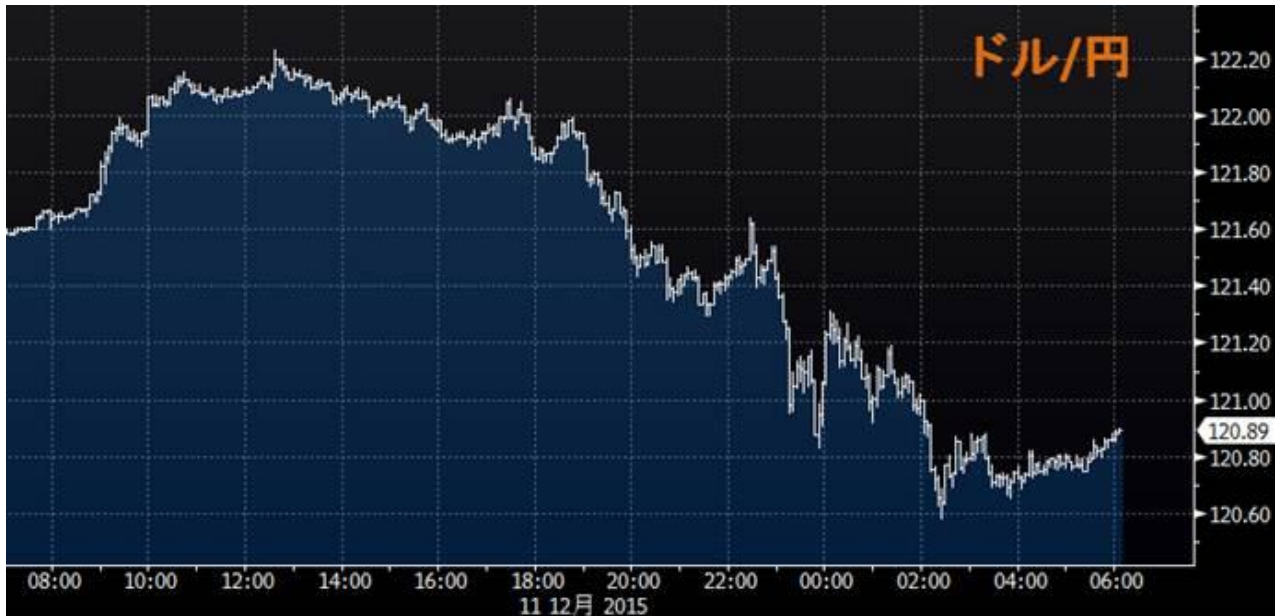
(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	120.86	121.65	120.59
EUR/JPY	132.82	133.36	132.64
GBP/JPY	183.97	184.54	183.58
AUD/JPY	86.87	87.80	86.80
NZD/JPY	81.17	82.00	81.01
EUR/USD	1.0991	1.1032	1.0937
AUD/USD	0.7190	0.7229	0.7186

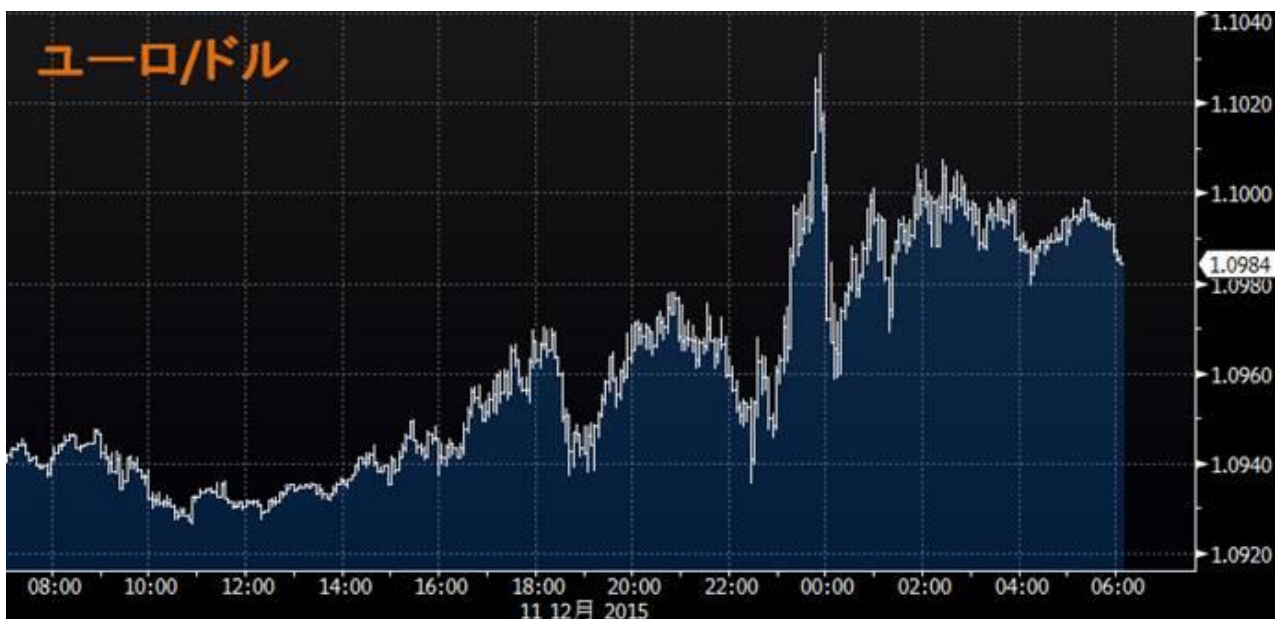
(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、原油価格や株価下落を背景に、投資家のリスク回避の動きから、比較的安全な資産とされる円を買う動きが優勢となり、ドル円・クロス円は終盤まで軟調な動きが続いた。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。